

水都おおさか森林の市 2017「森林と木材！フォトコンテスト」入賞作品の紹介
10月22日予定の入賞作品の表彰式及び発表会は台風21号の影響により中止となりました!!

近畿中国森林
管理局長賞

『森林に生きる』

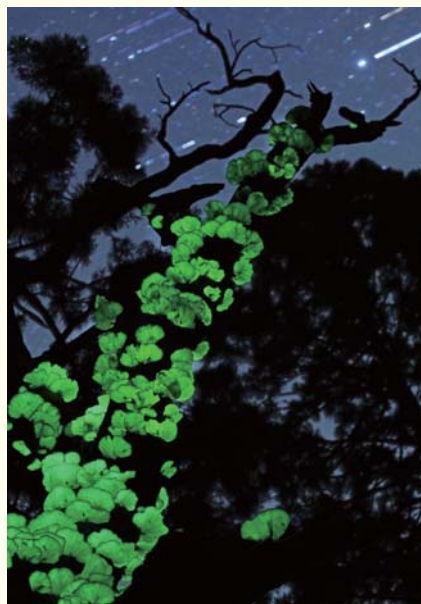
谷水 毅 様
(広島県竹原市)

【メッセージ】

ブナ林は日本を代表する森林である。長年の成長を終えて土に戻ろうとしているブナの老木に群生する「ツキヨダケ」。昼間、ツキヨダケを見ると美味しそうなキノコだが、実は毒キノコで食べる事が出来ない。ツキヨダケは晩夏から秋にかけてブナの木に群がり夜になるとぼんやりと怪しくも緑色の光を発する。これが毒キノコかと思うくらい異常すぎる程の美しさであり闇夜の森林に光るツキヨダケは実に神秘的である。

月の無い星空の下でツキノワグマとの出会いを心配しながらのツキヨダケの写真撮影だが、自分が別世界の中に居る気分は最高である。

①



②



①



近畿中国森林
管理局長賞

『ケヤキと私だけの世界』

一般社団法人 Mint Green

末武 和之 様
(奈良県奈良市)

【メッセージ】

昨年6月に開催された自然体験キャンプで、木製スプーン作りに挑戦した小学4年生(当時)の綾花ちゃん。参加した子どもたちのなかでいちばん大きなスプーンを作るために、ノコギリ・小刀・彫刻刀を駆使して、材料となるケヤキの木片と真剣勝負です。

ところが、ケヤキはとても堅く、思うように削れません。それでもあきらめず、翌日も野外炊飯や川遊びのプログラムの空き時間を利用して、少しずつ彫り進めてゆく綾花ちゃん。いつしか、ケヤキと自分だけの世界に没入していきます。

②



③



①



近畿中国森林
管理局長賞

『シイタケの育つ森づくり』
飛鳥里山クラブ里山づくり隊
和本 仁司 様
(奈良県桜井市)

【メッセージ】

飛鳥里山クラブは国営飛鳥歴史公園のボランティアで、公園の甘樫丘地区等を主な活動拠点とし、里山景観保全や花による見どころづくり等を行っています。

椎茸栽培に必要な榎木（ほだ木）は、クヌギの苗木を調達し植樹してきましたが、平成26年からはどんぐりから育てる資源循環体系を目指しています。

どんぐりから育てた榎木に椎茸が育つまではあと数年かかりますが、甘樫丘を訪れる皆さんに里山の魅力を知っていただく中高年者達で頑張っています。

②



③



①



③



水都おおさか
森林の市賞

『大阪のまちなかで山遊び!』
柿本 大治 様
(大阪市都島区)

②



【メッセージ】

山の日PRイベント「大阪のまちなかで山遊び!」に参加し、ゆるキャラ「やまお」と記念撮影。

イベントで特に勉強になった「和紙すき体験」。

祖父は、「因州和紙の里」の鳥取県の青谷の出身で、紙を扱う仕事をしています。

その影響もあり、紙はどのようにしてできるのか、紙の大切さを学ぶため、「和紙すき体験」に参加し、実際に和紙すきをしたことで、紙を大切に作る気持ちを持ったようです。

かっこいい森林官（フォレスター）の制服、よく似合っていました。

イベントに参加して、森林の大切さを学び、木への関心を持ってくれたことでしょうか。もしかしたら、将来は森林官! ?



次号 (93号) へ続く

